

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 9月 7日  
住 所 北本市本宿1丁目1番地  
県内企業等の名称 株式会社イナホスポーツ  
代表者役職氏名 代表取締役 丸笹 公嗣

株式会社イナホスポーツ

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「子どもたちの水泳を通しての基礎体力づくりはもちろん、人間関係、挨拶等、全人教育を旨に日々努力し、スポーツを通じて地域のコミュニティー発進基地として役割を担うことを目標とし、心と身体の健康づくりに貢献する」です。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが意識高く取り組み、SDGsの達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	節水型シャワー導入・シャワー設定時間の短縮によって、水道使用量の削減を図る  <(現状値)2021年の数値> 水道使用量 99,286t	<2030年に向けた指標> 水道使用量の削減:2021年比 10%減  <取組開始3年後に向けた指標> 水道使用量の削減:2021年比 5%減
社会	職員が子育てと仕事を両立可能な多様な働き方の推進・雇用環境の整備  <(現状値)2021年の数値> ①女性の管理職割合:8%(4人/50人) ②女性雇用者数割合:53%(66人/123人)	<2030年に向けた指標> ①15%(8人/50人)②60%(81人/135人)  <取組開始3年後に向けた指標> ①10%(5人/50人)②57%(72人/125人)
経済	幼稚園・小学校・中学校の学校授業の受け入れ数を増やす  <(現状値)2021年の数値> 提携幼稚園・小学校校・中学校 計20校	<2030年に向けた指標> 計30校/年 (2021年比 50%増)  <取組開始3年後に向けた指標> 計25校/年 (2021年比 25%増)

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。